



# 平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月2日

上場会社名 日本管財株式会社

上場取引所 東

コード番号 9728 URL <http://www.nkanzai.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福田 慎太郎

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務部長 (氏名) 原田 康弘

TEL 03-5299-0863

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	45,226	3.1	2,536	3.8	2,868	4.7	2,128	6.5
29年3月期第2四半期	43,884	0.2	2,636	2.8	2,741	12.0	1,998	11.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 2,857百万円 (177.6%) 29年3月期第2四半期 1,029百万円 (55.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	61.91	
29年3月期第2四半期	58.49	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	62,389	43,128	67.7
29年3月期	62,279	41,464	64.4

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 42,210百万円 29年3月期 40,095百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		19.00		21.00	40.00
30年3月期		21.00			
30年3月期(予想)				21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	96,300	4.1	5,800	5.0	6,400	7.3	4,300	1.7	125.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	41,180,306 株	29年3月期	41,180,306 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	6,796,586 株	29年3月期	6,796,030 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	34,383,933 株	29年3月期2Q	34,175,914 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 当社は、平成29年11月7日(火)に機関投資家・アナリストの皆様向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明会資料については、説明会開催後当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しているものの、米国政権の政策動向や新興国経済の減速などの懸念材料も多く、先行き不透明な状況が続いております。

不動産関連サービス業界におきましては、オフィスや商業ビルの空室率は東京都心部や地方中核都市においても改善の兆しが見られ、一部のエリアにおいては賃料の反転上昇が確認されております。また、東京都心部を中心に複合ビルの建て替えプロジェクトが増加しており、当社がターゲットとする市場の将来的な拡大が見られます。

このような事業環境のもと、当社グループにおきましては、新規管理案件の受託では、競合他社との差別化を図りやすい付加価値の高い管理案件を重点的に開拓しております。既存管理案件では、リーマンショック以降、契約先の管理業務に対するコスト意識は残るものの、安全・安心や資産価値の維持・向上の観点から、契約先に対して従前から提供している管理サービスをより一層充実した内容へと進化・改良する提案を行い、業務クオリティの向上と業務範囲の拡張にも取り組みを強化しております。

また、主力のビル管理業務の一層の強化・向上を図るとともに、周辺事業においても、PFI事業、省エネルギー事業、環境事業などへの積極的な事業展開を図っております。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、既存管理案件の継続に加え、工事関連業務の受注も堅調に推移したことにより、452億26百万円(前年同四半期比3.1%増)となりました。

利益面におきましては、仕入形態の見直しや時間管理の徹底を図ったものの、人件費や外注委託費等の主要コストの上昇により、営業利益は25億36百万円(前年同四半期比3.8%減)となりましたが、持分法による投資利益の増加や為替差益の計上により、経常利益28億68百万円(前年同四半期比4.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益21億28百万円(前年同四半期比6.5%増)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

なお、セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

#### (建物管理運営事業)

主たる業務であるビル管理業務及び保安警備の建物管理運営事業につきましては、既存管理案件の継続や工事関連業務の受託が堅調であったことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は393億11百万円(前年同四半期比2.5%増)となりました。

利益面におきましては、料金改定の進捗遅延に加え、人件費や外注委託費等の主要コストが上昇したことにより、セグメント利益は39億66百万円(前年同四半期比4.9%減)となりました。

#### (環境施設管理事業)

上下水道処理施設等の生活環境全般にかかる公共施設管理を主体とする環境施設管理事業につきましては、ゴミ焼却施設を中心に新規管理案件の受託や既存管理案件の契約更改が順調であったことから、当第2四半期連結累計期間の売上高は45億67百万円(前年同四半期比1.7%増)となりました。

利益面におきましても、高原価物件や仕入価格の見直しに加え、適正な人員配置を中心としたコスト削減に努めてまいりました結果、セグメント利益は5億65百万円(前年同四半期比10.4%増)となりました。

#### (不動産ファンドマネジメント事業)

不動産ファンドの組成・資産運用を行うアセットマネジメント及び匿名組合への出資を主体とする不動産ファンドマネジメント事業につきましては、運用資産の売却に伴う収益が発生したことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は3億25百万円(前年同四半期比14.5%増)となりました。

利益面におきましても、前述の運用資産の売却に加え、経費の節減や業務の効率化に努めてまいりました結果、セグメント利益は1億52百万円(前年同四半期比147.5%増)となりました。

#### (その他の事業)

イベントの企画・運営、印刷、デザインを主体としたその他の事業は、各種イベントの規模縮小や取引先のコスト抑制の影響はあったものの、大型業務の受託により、当第2四半期連結累計期間の売上高は10億22百万円(前年同四半期比35.6%増)、セグメント利益は1億79百万円(前年同四半期比49.5%増)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

### (財政状態の分析)

当第2四半期連結会計期間末の資産は、配当金や各種税金及び仕入債務の支払いによる現金及び預金の減少、投資有価証券の時価評価による増加等により、前連結会計年度末に比べ1億10百万円(0.2%増)増加して623億89百万円となりました。

負債は、買掛金や未払法人税等の支払い等により、前連結会計年度末に比べ15億53百万円(7.5%減)減少して192億61百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上やその他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ16億63百万円(4.0%増)増加して431億28百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.3ポイント増加し67.7%となりました。

### (キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は204億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億34百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況と主な要因は次のとおりであります。

#### [営業活動によるキャッシュ・フロー]

営業活動の結果獲得した資金は4億79百万円であり、前年同四半期に比べ4億66百万円収入が減少いたしました。

その主なものは、仕入債務の増減額の減少(前年同四半期比4億8百万円支出増)等であります。

#### [投資活動によるキャッシュ・フロー]

投資活動の結果獲得した資金は2億18百万円であり、前年同四半期に比べ5億87百万円収入が増加いたしました。

その主なものは、投資有価証券の取得による支出の減少(前年同四半期比6億96百万円支出減)等であります。

#### [財務活動によるキャッシュ・フロー]

財務活動の結果支出した資金は15億49百万円であり、前年同四半期に比べ3億36百万円支出が増加いたしました。

その主なものは、非支配株主への配当金の支払額の増加(前年同四半期比2億30百万円支出増)等であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、当社を取り巻く環境は、引き続き予断を許さない状況で推移することが予想されます。

業績予想に関しましては、概ね平成29年4月28日に公表いたしました業績予想のとおり推移しており、通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	21,583,169	20,698,371
受取手形及び売掛金	11,721,211	11,228,485
事業目的匿名組合出資金	405,483	28,235
貯蔵品	114,599	120,309
販売用不動産	541,840	535,291
未収還付法人税等	53,251	59,561
繰延税金資産	404,773	377,562
その他	1,045,499	1,684,908
貸倒引当金	△11,281	△10,077
流動資産合計	35,858,544	34,722,645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,341,402	3,324,296
機械装置及び運搬具(純額)	54,965	47,931
工具、器具及び備品(純額)	456,703	464,013
土地	1,083,183	1,083,183
リース資産(純額)	273,230	314,048
建設仮勘定	1,800	13,130
有形固定資産合計	5,211,283	5,246,601
無形固定資産		
電話加入権	46,451	46,744
ソフトウェア	394,582	357,025
のれん	2,111,188	2,041,307
リース資産	14,645	11,911
ソフトウェア仮勘定	27,050	44,060
無形固定資産合計	2,593,916	2,501,047
投資その他の資産		
投資有価証券	13,614,313	14,727,951
長期貸付金	490,357	466,186
長期前払費用	21,282	21,851
敷金及び保証金	2,779,660	2,903,617
会員権	395,833	395,838
退職給付に係る資産	672,803	766,224
繰延税金資産	278,624	267,966
その他	442,197	448,802
貸倒引当金	△79,057	△78,867
投資その他の資産合計	18,616,012	19,919,568
固定資産合計	26,421,211	27,667,216
資産合計	62,279,755	62,389,861

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,200,747	5,788,548
1年内返済予定の長期借入金	575,000	575,000
1年内返済予定の長期ノンリコースローン	10,000	10,000
リース債務	116,615	113,231
未払費用	2,309,369	2,615,513
未払法人税等	1,134,781	702,057
未払消費税等	659,155	634,414
預り金	290,747	602,869
前受金	299,151	177,285
賞与引当金	647,954	611,944
役員賞与引当金	1,068	1,321
その他	403,475	72,363
流動負債合計	13,648,062	11,904,545
固定負債		
長期借入金	2,350,000	2,062,500
長期ノンリコースローン	365,000	360,000
リース債務	179,840	219,678
繰延税金負債	1,072,268	1,402,395
退職給付に係る負債	526,753	496,194
長期預り保証金	1,690,000	1,848,243
資産除去債務	259,604	257,855
持分法適用に伴う負債	7,875	6,226
その他	715,816	703,982
固定負債合計	7,167,156	7,357,073
負債合計	20,815,218	19,261,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,000,000	3,000,000
資本剰余金	618,090	646,943
利益剰余金	39,564,783	40,971,322
自己株式	△4,961,570	△4,962,632
株主資本合計	38,221,303	39,655,633
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,834,553	3,408,719
為替換算調整勘定	△729,421	△650,351
退職給付に係る調整累計額	△230,617	△203,836
その他の包括利益累計額合計	1,874,515	2,554,532
非支配株主持分	1,368,719	918,078
純資産合計	41,464,537	43,128,243
負債純資産合計	62,279,755	62,389,861

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	43,884,061	45,226,785
売上原価	34,918,765	36,172,239
売上総利益	8,965,296	9,054,546
販売費及び一般管理費		
販売費	113,814	184,509
人件費	3,555,677	3,587,753
賞与引当金繰入額	310,052	295,164
役員賞与引当金繰入額	1,718	1,321
退職給付費用	66,060	57,600
旅費交通費及び通信費	483,284	505,345
消耗品費	188,568	192,660
賃借料	460,019	476,436
保険料	202,403	236,570
減価償却費	193,278	188,599
租税公課	68,278	71,659
事業税	137,441	131,370
貸倒引当金繰入額	△865	△1,393
のれん償却額	61,732	69,880
その他	487,697	520,953
販売費及び一般管理費合計	6,329,156	6,518,426
営業利益	2,636,140	2,536,120
営業外収益		
受取利息及び配当金	104,565	103,985
受取賃貸料	20,722	26,690
持分法による投資利益	157,241	198,034
為替差益	-	43,421
その他	68,327	30,017
営業外収益合計	350,855	402,147
営業外費用		
支払利息	16,573	14,208
賃貸費用	24,991	24,895
固定資産除売却損	1,391	20,617
為替差損	141,825	-
その他	61,072	9,776
営業外費用合計	245,852	69,496
経常利益	2,741,143	2,868,771



(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
特別利益		
投資有価証券売却益	393,548	204,700
特別利益合計	393,548	204,700
特別損失		
投資有価証券評価損	4,086	-
特別損失合計	4,086	-
税金等調整前四半期純利益	3,130,605	3,073,471
法人税、住民税及び事業税	952,811	851,514
法人税等調整額	104,602	47,324
法人税等合計	1,057,413	898,838
四半期純利益	2,073,192	2,174,633
非支配株主に帰属する四半期純利益	74,210	46,024
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,998,982	2,128,609

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	2,073,192	2,174,633
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△458,166	576,155
為替換算調整勘定	-	△4,919
退職給付に係る調整額	17,244	27,883
持分法適用会社に対する持分相当額	△602,903	83,989
その他の包括利益合計	△1,043,825	683,108
四半期包括利益	1,029,367	2,857,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	954,266	2,808,595
非支配株主に係る四半期包括利益	75,101	49,146

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,130,605	3,073,471
減価償却費	298,325	301,220
のれん償却額	61,732	69,880
賞与引当金の増減額(△は減少)	△55,597	△37,360
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	95	253
退職給付に係る資産負債の増減額	△175,458	△88,367
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,898	△1,393
持分法による投資損益(△は益)	△157,241	△198,034
受取利息及び受取配当金	△104,565	△103,985
支払利息	16,573	14,208
為替差損益(△は益)	141,681	△43,446
固定資産除売却損益(△は益)	915	20,061
投資有価証券売却損益(△は益)	△393,548	△204,700
投資有価証券評価損益(△は益)	4,086	-
売上債権の増減額(△は増加)	837,481	543,655
事業目的匿名組合出資金の増減額(△は増加)	29,377	225,426
たな卸資産の増減額(△は増加)	9,010	2,278
その他の資産の増減額(△は増加)	165,626	30,328
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,800,197	△2,208,874
未払消費税等の増減額(△は減少)	△55,480	25,168
その他の負債の増減額(△は減少)	△161,128	273,247
その他	9,366	△7,592
小計	1,797,760	1,685,444
利息及び配当金の受取額	108,632	106,281
利息の支払額	△16,573	△14,208
保険金の受取額	400,446	-
事故復旧関連費用の支払額	△326,899	-
法人税等の支払額	△1,017,158	△1,298,138
営業活動によるキャッシュ・フロー	946,208	479,379

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△280,000	△130,000
定期預金の払戻による収入	680,000	280,000
有形及び無形固定資産の取得による支出	△540,369	△232,702
有形及び無形固定資産の売却による収入	410	557
投資有価証券の取得による支出	△796,861	△100,687
投資有価証券の売却による収入	693,154	347,598
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△110,548	-
貸付けによる支出	△50,030	△250
貸付金の回収による収入	20,589	21,145
賃借不動産保証金・敷金の増減額 (△は増加)	△1,247,161	△143,676
預り保証金の増減額 (△は減少)	1,266,467	158,243
その他	△4,464	18,006
投資活動によるキャッシュ・フロー	△368,813	218,234
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	400,000	600,000
短期借入金の返済による支出	△400,000	△600,000
長期借入金の返済による支出	△370,500	△287,500
長期ノンリコースローンの返済による支出	△5,000	△5,000
リース債務の返済による支出	△82,949	△63,183
自己株式の処分による収入	57,672	-
自己株式の取得による支出	△123	△1,063
配当金の支払額	△742,946	△721,632
非支配株主への配当金の支払額	△68,500	△298,934
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△172,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,212,346	△1,549,312
現金及び現金同等物に係る換算差額	△141,681	41,353
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△776,632	△810,346
現金及び現金同等物の期首残高	19,801,255	21,188,169
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	75,548
現金及び現金同等物の四半期末残高	19,024,623	20,453,371

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	建物管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファンド マネジメント 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への 売上高	38,354,922	4,490,929	283,998	754,212	43,884,061	—	43,884,061
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	38,354,922	4,490,929	283,998	754,212	43,884,061	—	43,884,061
セグメント利益	4,170,238	512,221	61,714	119,726	4,863,899	△2,227,759	2,636,140

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,227,759千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					調整額 (千円) (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (千円) (注)2
	建物管理 運営事業 (千円)	環境施設 管理事業 (千円)	不動産ファンド マネジメント 事業 (千円)	その他の 事業 (千円)	計 (千円)		
売上高							
外部顧客への 売上高	39,311,978	4,567,183	325,042	1,022,582	45,226,785	—	45,226,785
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	39,311,978	4,567,183	325,042	1,022,582	45,226,785	—	45,226,785
セグメント利益	3,966,384	565,330	152,735	179,002	4,863,451	△2,327,331	2,536,120

(注) 1 セグメント利益の調整額△2,327,331千円は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。